

活動紹介!

さくら会

さくら会は、社交ダンスのサークルです。この会館で活動を始めてから、19年になります。活動の本部は、ひばりヶ丘にあって、会員は東久留米市だけでなく、様々な地域から集まり、現在、男女合わせて35名程です。日頃の練習の成果は、5年に1度、本館グリーンホールで発表会を行い、披露するとのことです。皆さん素敵な衣装を身にまとい、優雅に踊っています。



4月の催しから

- 1(金) オイリュトミーの会 
- 2(土) ジョン・チャヌ愛のコンサート
- 4(日) FM横浜によるイベント 
- 9(土) Spring Concert vol.8
- 10(日) 東久留米「九条の会」
- 16(土)
 - ・ 第8回東日本大震災復興支援講演会
 - ・ 三田会 講演会
- 17(日) 西田ピア / 教室発表会
- 24(日) ジャズフェスティバル
- 29(金) 有賀ピア / 教室発表会
- 30(土) アコルトピア / 教室発表会

これらはあくまでも予定ですので変更もございます。一般の方の参加の可否等、詳細は主催者までお尋ねください。

会館事務室から



今月の話題 - ひまわり

ひまわりは、アメリカ大陸原産でインディアンの食用作物でした。それが西ヨーロッパを経て、ウクライナに至り、その価値（種子）を大きく高めました。当時その地方で広く信仰されていたギリシア正教には物忌みがありました。その中にはある期間食べてはいけないものがあって、その一つが油脂食品でした。しかし、偶然その中にひまわりの種は入っていませんでした。以降、この地方にはひまわりの種を常食する習慣が根付き、ウクライナは世界有数のひまわり種子の生産国へと発展していったと言われています。日本では少ないですが、種から油を絞る他に、種を煎っておやつに食べる国がいくつかあります。

哀切極まるテーマ音楽で、戦争で引き裂かれた男女の悲しみを描いた映画「ひまわり」には、ウクライナの美しいひまわり畑が映し出されます。現在大変な状況にあるウクライナに、映画のような悲劇を繰り返してはならないとの痛切な願いが世界中に溢れています。

一日も早く平穏な日々が、ウクライナのひまわり畑に戻りますように。

